



学校だより

# 三年先の稽古

発行長 益子 朗

校歌 虹は打て来て打てあこ熱がれうち

歌 夢うは抱け抱大信中学いうわれら

作曲詞

古丘 関灯裕至 而夫

## 特集 新しい福島県立高校の入試制度について

いよいよ本格的な受験シーズンに突入しますが、福島県立高校の入試は、制度改革によって今回から大きく変更されました。3年生とその保護者の皆さんはよくご存じだと思いますが、1・2年生の保護者の皆さんからもご質問をいただきますので、今回特集として取り上げました。どうか参考になさってください。

### 昨年度までの制度

- ① I期選抜：生徒が受験したいと思う高校に対する志願理由書を自分で書いて、いわ（1月下旬）ば「自己推薦」の形で受験し、面接・小論文・書類審査などで選考する
- ② II期選抜：国語・数学・英語・理科・社会の学力試験と面接・書類審査などで選考（3月上旬）する。
- ③ III期選抜：県立高校の受験の有無に関わらず（= I期・II期選抜を受けていてもい（3月下旬）なくても）、定員に満たない分の募集ワクに志願でき、面接・書類審査などで選考する。

### 今回からの新しい制度

- ① 前期選抜： **特色選抜**（従来のI期選抜に代わる）←学校により定員の5～50%（3/4～6）
    - 選抜方法：学力検査250点+それ以外250点～750点=500点～1,000点満点
    - ・学力検査（5教科）250点満点（ただし傾斜配点あり）
    - ・志願理由書
    - ・調査書（配点区分は高校・学科により異なる）
    - ・特色面接（点数化するが配点区分は高校・学科により異なる）
    - ・特色検査（配点区分は高校・学科により異なる）
    - ※配点や実施内容は高校・学科により異なるので各校の要項をよく確認すること
- ※出願の段階で特色選抜・一般選抜の両方に出願することもできる。特色選抜で不合格の場合、一般選抜に回ることができる。
- ② 一般選抜（従来のII期選抜に当たる）←学力検査を重視
    - 選抜方法：学力検査250点+調査書250点=500点（+面接）
    - ・学力検査（5教科）250点満点（ただし傾斜配点あり）
    - ・調査書250点満点（「学習の記録」※195点、「特別活動等の記録」55点）
    - ・面接（学校によっては実施するところあり）

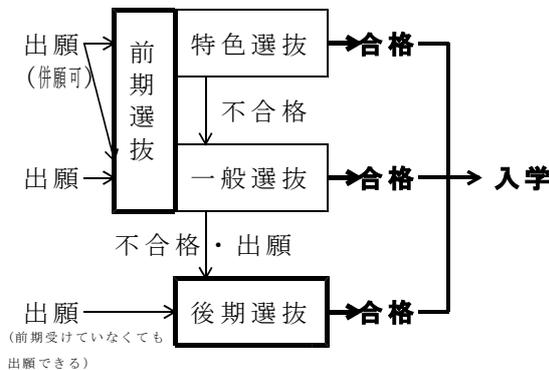
※3日間で実施：第1日・学力検査（国語・数学・英語・理科・社会の順）・（面接）  
第2・第3日・面接や特色検査（実技など） ←学校によって

- ② 後期選抜←（従来のIII期選抜）定員に満たない場合の追加募集。面接・書類審査など（3/24）で選考する。

#### 選抜方法

- ・調査書（「学習の記録」135点、「特別活動等の記録」は高校・学科により異なる）
- ・面接（点数化するが配点区分は高校・学科により異なる）
- ・小論文

#### 【前期選抜～後期選抜までの流れ】



#### 【注意語句】

- ※傾斜配点 とは？  
学科の特性により、特定の教科の配点の比重を高くする方法（例えば数学が1.2倍に指定されている学科で、実際の数学の得点が40点であれば、40点×1.2倍=48点となる）
- ※特色検査 とは？  
小論文や実技など
- ※195点 とは？  
3年間の評定の合計（国語・社会・数学・理科・英語は評定（5×1）のまま 最高5×5教科×3年=75点、音楽・美術・保健・技家は評定を2倍（10×2）にして計算 最高5×2倍×4教科×3年=120点、計195点）

※3年生は臨戦態勢ですので言うまでもありませんが、各高校・学科によって細部は異なり、それによって受験対策も変わってくるので、自分が目指す高校の**入試実施要項**（各校のホームページで、どなたでもご覧いただけます）をよく読んで理解し、早くから対策を立てて取り組むことが大切です。

